

美浜町運動公園整備事業に関する住民説明会記録

日 時	令和2年1月7日（火）19：00～21：10
場 所	布土公民館
出席者	説明者 齋藤町長、永田副町長、山本教育長、杉本総務部長、 石川産業建設部長、八谷厚生部長、天木教育部長 夏目総務課長、宮原都市整備課長 参加者：約123名
内 容	

事業の経緯・概要説明 都市整備課長 10分間 資料による

町長の経過説明 町長30分間

経過と現状を皆さんにご理解いただきこれからしっかりした計画で、皆さんの意見を吸い上げながら一番いい方法を考えていきたい。

私が町長になったのは運動公園がきっかけである。ご存じのとおり運動公園は現状まで進められてきた。H29年3月までは日福大がやると思っていたが町がやると聞いて、神谷町長に大変なことだと申し入れた。

神谷町長は、5年前に公共下水道事業を止めてくれるということで応援し期待していたがこの運動公園事業については説明をしてくれなかった。

維持管理費については、事業を始める前に大学に負担いただく折衝をするよう進言したが実現されなかった。

また、事業費が28億円から45億円に業者が代わって増加した。

総合公園拡張事業は、山下町政の時から構想があった。私の時から第2グラウンドの代替地を総合公園にまとめたいと思っていたので、総合公園拡張については異議はない。

H27年に神谷町長になってから運動公園の話が出てきた。

買収が済んでから町民への説明（H30.11 町政懇談会）があったが、なかなか理解を得られないまま進められてきた。

H31になってから「美浜町民の幸せと将来を考える会」の運動を始めた。まさか立候補するとは思ってなかったが、H31.2に立候補を決意し選挙となった。

私の公約は、駅前には区画整理をやっていい街にしたい。この地域はこれまで地主の同意が得られずできなかった。そのため県営圃場整備（住環境整備事業）と一緒にやらないかと相談した。排水と道路ができ農地の区画がきれいになり10年後には市街化に入れて住宅にできると進言したが同意いただけなかった。その後圃場整備は完了したが、駅前はそのままとなり、H27にこの案が出てきた。

公約を支持いただき町長になったが、勉強不足で町営の区画整理ができないことを知った。町で買ったから何でもやれると思っていた。

また、公園事業を中止したらどうなるかを調べたら借金と補助金を返還（6億～7億円）しなければならないこともわかった。

町営の区画整理はできないが、民間開発ならできることがわかり、8億で買ってくれる大手ハウスメーカーが現れた。

しかし、公園事業の中止手続きが必要で、返還のための借金はできない。さらに民間開発へ移行するまでに3年から5年必要であり、その間の町運営ができないこともわかった。

進むも地獄、止めるも地獄という中で、12月議会において、事業は止められないから住民投票は行わないこととし、どういう形で進めることができるのか検討するこ

とになった。

今の計画のまま3種の陸上競技場を造ることが一つ。

止める場合には、どこまでコストを下げて国の許可が通るか、それをしっかり精査して、議会あるいは執行部で検討をせざるを得ないのが今日の状況。

住民投票は行わないが、住民説明会を行い、意見を聴いて今後の良い対応を取ればと思う。

また、少子高齢化により子供が減ってきた。小中8校あるが教育委員会の意見を聞きながら小中一貫校を進めるために検討している。教育委員会としてはR7年を目標としている。若者が望んでいる子育てを安心してできる町を目指したい。

産業（農業、漁業、観光業）の活性化をしなければ美浜町の収入は減るばかり。産業の活性化が第一で、これに運動公園により本当に活性化できるなら大きな検討材料である。しかしこれは日福大の力を借りるしかない。町にはノウハウがない。大学は協力的である。

皆さんの意見を聴いて、議会と執行部とで前に進めることができるようにやっていきたい。

質疑応答（・質問 ⇒町回答）

男性1

・公約が「競技場を造ると借金が多くて大変だから中止する」ということで皆さんは投票したのではないか。区画整理のことではないと思う。話の軸がずれていると思うがどうか。

⇒この事業は、市街化区域からいただいた都市計画税が資金になる。南知多は取っていない。これまではほとんど区画整理事業に使ってきた。また、排水や公園にも使ってきた。

都計税を今後20数年にわたって起債の償還に使うことについての住民の審判でもあったと思っている。

町民の喜ぶ税の使い方、これからの町のあり方を考えようと思っている。

男性2

・選挙では、齋藤宏一は嫌いという人に対して、今回は公園を中止するという公約に1票を投じるようお願いをした。公約に投票した人が多く当選した。

あなたが公約をひっくり返しても投票した人は返せない。政治的責任を取るとしたらぜひ辞めていただきたい。辞任してほしい。議員から辞職勧告決議を受けるまでもなく、政策を全うできないのであるから民意を裏切らないためにもぜひ辞任してほしい。

女性1

・日福大を美浜町に誘致したときの約束がグラウンド整備だったのではなかったか。

⇒そのようなことは聞いたことがない。

・中日新聞で、アジア大会のサブグラウンドとして立候補して、10市町村の内美浜町が最有力視されていたのではないか。

⇒アジア大会組織委員会の名誉会長が本町出身の榊原定征氏であるため、本町で運動公園整備計画があることをお伝えしたが、その後具体的な話は進んでいない。

男性3

・都計税の納税者から聞いたが、自分が使わないグラウンドを自分たちの税金で造ることに疑問の声が圧倒的だった。町長は、そうした意見に支持されたと思う。

・利用者数78,000人の算定は、業者に丸投げしたのではないか。その際に町の幹部は携わっていたのか。信頼できない。半田や知多では3~4万人だ。

⇒利用者数の積み上げは、職員が大学への調査、総合公園での利用者実績、観光協会で調べた旅館での合宿実績及び先進地の合宿事例を参考により積み上げたもので業者が算出したものではない。

・半田市の維持管理費は6千万円で大変で一般会計から4千万出していると聞いているがどうか。

⇒半田市は、陸上競技場、テニスコート、多目的広場、遊具広場等の運動公園全体で6千万円程かかると把握しているが、陸上競技場については、2,500万円と議会で答弁した記録がある。

また、知多市については過去10年の実績において、5年毎の公認更新修繕も含み年間平均すると、2,500万円と聞いている。

男性4

・公認グラウンドは県下にいくつあるのか。数が少なく一宮まで行く必要があると聞いている。

⇒県下の総数は今資料がないが、公認競技場は1種から4種まであり知多市は2種、半田市は3種である。他には刈谷、豊田、豊橋、豊川、安城などにある。

1種は愛知県下で瑞穂競技場のみであり国際大会も可能であるが、大きなスタンド、電光掲示板等があり、維持管理費も莫大にかかっている。

本町の計画は3種の計画をしているが、大会のために一部分2種の仕様である。半田市や安城市は市民の利用に主眼を置いて運営していると聞いている。

・私感であるが、本当に造るのであれば3種では意味がなく1種がいい。博打だ。もっと調査して計画すべき。危険な企画だと思う。町民はそんなに使わないと思う。大学が必要とするならお金の負担の面でもっと協議すべき。

⇒もともと公共施設は収益を得るものではないが、10年ほど前から国が観光にスポーツを合わせた方針で進んでいる。また、大学の発展は地域の発展に伴うという考えから色々な連携を図っている。運動公園のみでなく奥田地区のまちづくりの一つとして捉えている。

陸上競技のみでなく、サッカーやラグビーもできる。

この事業はまちづくりの一環として行うため、町民の利用はもちろんであるが、町外から人を呼んで合宿を誘致して消費を促し、地域の活性化を図るのが目的の一つ。

・そういう目的で行うのであれば、陸上競技場ではないと思う。

男性5

・陸上競技規則は確認しているか。風速調査はしているか。163条で風速が追風2mを超えると公式記録とならない種目があるとされている。あの地域は風が強いが、2016年の気象庁の調査で岡崎が1.8m、豊田が1.4m、大府は2.4m、美浜は解らないがセントレアは5.5mとある。そうなると公認3種は取れないのではないかと。

⇒競技場の設計については愛知陸協にも相談している。公認の要件に風速の規定はないが、種目により2mを超えると参考記録になってしまうことは承知しており、どこの競技場でもあり得ることと認識している。

西部地区は風が強いことは承知しているが、セントレアの5.5mほどではないと思っている。いつも吹いている方が少ないと思っている。

男性6

・根拠があるのか、毎日測ってほしい。

男性7

・年間維持管理費は陸上競技場も含んでいるのか。各エリアの内訳はあるか。

⇒施設管理委託料は、清掃や施設点検の費用で総合公園等の例による。修繕費は一般的な修繕として見込の額、備品購入費も見込額、光熱水費は総合公園の実績を参考に、管理人の人件費は草刈りの臨時職員も含んでいる。公園施設を管理し

使用するための経費はすべて含まれている。

運営費は、利用者獲得のために営業活動や誘致活動をするために必要と考えている。これまでの公共施設運営にはないものだが、これからは町外から人を呼んで活性化していくために運営費を見込む必要がある。

男性 6

・以前の説明会でも公園運営について決まっておらず大学任せ。こんなずさんな計画は民間ではありえず倒産する。箱物での活性化は昭和の遺物だ。どれだけ失敗したか。こういう町政を変えないと、子供たちに税金がのしかかっていく。

齋藤さんに投票したのは一点だけ。一点だけで当選したのだからまずは土下座して謝るべきだ。謝罪の言葉がない。

町長経験者が勉強不足はおかしい。こんな町には住みたくない。職員は皆の意見を聞いて行うべきでこんな大きなことを水面下で進めて。まずは町民に意見を聞いて進めるべきだ。税金を使うだけで失敗しても責任を取らない。退職金を全部カットするくらいの覚悟でやってほしい。もう少し開かれた町政を、住民の意見をくみ取ってほしい。町民は怒っている。何故謝罪しないのか。

⇒おっしゃる通り。区画整理ができなかったと説明した。民間でできることが分かったがこれもできない。

・あなたは一切謝罪をしない。

男性 8

・町長の回答は逃げばかりだ。今回はお詫び行脚といったが謝罪がない。自分の意見を正当化させているだけだ。まずは謝るべきだ。

⇒まずは謝ります。公約ができなかったことを心からお詫びいたします。

男性 9

・この事業を始めて聞いたのは選挙の前だった。H27年から始まったとは初めて知った。

今、町長を攻めて町長が代わってもちゃんとできるのか。

阿久比町もグラウンドがペケになった。他にやることがある。名古屋や一宮とは違う。町長が代わっても上手くいくかは賭けだ。

活性化ならもっと他にやることがある。道路の整備ができていないと名古屋の人に言われる。

一番苦しいのは若者だ。

役場の職員はヘラヘラしている。

町長の責任だけを追及しても同じことを繰り返すだけだ。

女性 2

・たくさんのお金をかけて競技場を造っても運営が上手くいかなかった時はどうなるのか。

⇒運営が上手くために町のみでなく観光協会、商工会、大学等により検討する準備をしていたが、中断している。

・成功したときの町民へのメリットは何があるのか。

⇒消費により色々な波及効果がある。大学が美浜町に存続しているだけで消費はもとより国からいただく地方交付税のカウントの一人にもなっている。

人が来て消費して初めて活性化が始まる。何もしないと消滅都市になってしまう。

・経済効果で町にいくら利益があるのか。

⇒消費拡大により住民の所得が上がり税金が増えることが町の利益となるため、とにかく消費を上げることが必要。

奥田地区が起点となり町全体に関係することである。

男性 1 0

・公園事業以上に大事なのが、河和口駅北の踏切拡幅だ。8年前に衝突事故があった。

⇒踏切拡幅には、色々な制約があり難しい。改めて説明に伺う。

男性 1 1

・公園利用は、町民よりも日福大や来町者が多い。町民の交流よりもお金を生むことが目的と感じた。日福大と連携とのことだが、事業費の財源として大学はどれくらい出してくれるのか。

⇒建設は町の施設であるため町の負担で行う。維持費については大学にお願いをしており応分の負担はするといわれている。

公園のみでなくまちづくりに対して協力すると言われているので、今後相談することになるが、具体的に施設の規模や利用形態、運営方法がはっきり決まっていないう現時点では大学の負担額は決められない。

男性 1 2

・アダプトプログラムで20年間海岸の保全をやっている。齋藤町長が立ち上げたが、職員はプロ意識が足りない。

これからは海外を見つめ、海外から人を呼べることを考える必要がある。

小野浦の少年自然の家も使ってまちづくりをやると良い。

シンガポールの富裕層が来られると良い。

女性 3

・公園内に建物は造らないのか。避難施設として必要でないのか。

⇒避難場所としては広場を含めて捉えている。

建物としては、グラウンドのスタンドの1階が事務室、会議室等の部屋がある。2階が観客席となっている。その他は、防災備蓄倉庫、器具庫、トイレ及びカーポートのような屋根の施設となる。

・78,000人の利用者は、総合公園の数値とのことだが建物がないのに体育館並みの利用者は見込めないのでは。

⇒総合公園利用者を参考としているが、屋内競技や野球、ソフトボールは除いている。

男性 5

・国から借金をしてしまったから、借金を返せないから造ると、他に大事なことをやらなくてはならない都市計画税をほとんどつぎ込むと、経済効果は日福大に頼りきると捉えたが、危険性があるのは、20年～30年後には800校ある大学が500校無くなり残るのは都市部の総合大学だけである。大学は企業であるから赤字になるなら出ていくとなった時には町税をつぎ込んで残ってもらう立場になるのではないか。また、他市が日福大の誘致をしているとも聞いている。もっといい優遇をしたら出るのではないか。この事業の経済効果が日福大に頼り切っているの、根底が崩れたらどうなるのか。

⇒大学の存続については回答できない。

30年後の時点において検討することになる。町は、住民に負担の少ない方法で運営することになる。

男性 3

・6億円払えないから26億円の負担をして事業を進めることに反対。返還できない理由を説明してほしい。返せばいいのでは。返す手立てを考えればいい。

⇒町の財政調整基金が8億円しかない。6億円返すと残金が2億円となり翌年度の運転資金の捻出ができない。住民サービスや人件費を削減して回避する方法も1年が限度でその翌年には枯渇してしまう。

持続可能なまちづくりのためにはできない。また借入金には建設事業のために限ら

れ、生活費のためにはできない。

住民サービスの安定のために切り詰めていく。

男性 7

・都市計画税は年々減っていくと思う。神谷町長は下げると言った。今後都計税を上げる必要があるのでは。

⇒現在1億7千万ほどあり、地価の下落に伴い今後毎年200万円程減少していく見込みをしているが、税率を上げる予定はない。下げることにしても予定はない。

男性 6

・一番維持管理費のかかる陸上競技場を縮小して他のエリアを大きくして対応することはできないのか。

⇒交付金の対象となるためには費用対効果（B/C）1.0の要件があり、現計画は2.6。陸上競技場の機能を縮小し、単なる広場とすると要件を満たさなくなり交付金の対象とならない可能性も出てくる。町がどのようにするかを国が判断する。

女性 3

・説明会の日程はどうやって決めたのか。

⇒1月末までの住民投票を前提としていたので、このような日程になった。

・若い世代の人が参加できるよう配慮が欲しい。クリスマスイブの開催にも疑問がある。追加して小中学校で開催することはできないか。

⇒どこの会場でも参加可能であり限られた期間ではあるが土曜日、祝日の昼間もあるのでご理解願いたい。学区ではなく18行政区での開催としている。また、学校での会場確保は難しい。

男性 1 3

・6億円を返還した場合に住民の負担は具体的に何を我慢するのか、耐えられるなら選択肢の一つとなる。

⇒民生費以外の、巡回バスの運営事業、子ども医療費の町負担分、高齢者タクシー代、敬老金等の町単独事業に影響が出てくる。

・選挙の争点はグラウンドで町長は違うことを言っている。公園を継続することにしてそこに座っているのはおかしい。次は教育と言っているが、教育を語る資格はない。反対といった人が進めていることを子供達にどう説明するのか。そういう人の下で町民としていることが嫌になっている。人の心情を無視した行政は良くない。

男性 3

・古布の説明会で、6億円の返還をして事業を中止すればいい。金がないから事業を進めるといえるのはおかしい。という意見があった。6億5千万返還の影響を分かりやすく示して、我慢する必要性を住民に訴えて建設中止すれば理解を得られると思う。そのような考えはないか。

⇒持続可能な行政運営ができなくなる。火葬場、広域環境組合の建設も重なり、分担金も増えることから単純に6億円返還で済むものではなく、熟慮の結果、町長が英断したもの。